

案件概要書

2012年9月7日

国際協力機構アフリカ部アフリカ第1課

1. 案件名 (国名)

国名：ブルンジ共和国

案件名：ブジュンブラ市内給水施設拡充計画 (The Project for Augmentation of Water Supply System in Bujumbura City)

2. 事業の背景と必要性

(1) 当該国における水セクターの開発実績 (現状) と課題

ブルンジ共和国 (以下、「ブ」国) は首都ブジュンブラにおける投資を原動力に、近年3-5%と順調な経済成長を達成しているが、これにより首都への労働人口の流入が急激に進んでいる。特に首都圏南部では上水道が未整備であり、コレラ等水に起因する疾病の発生や、学校や医療施設のトイレ、医療施設での衛生環境の悪化が深刻である。

(2) 当該国における水セクターの開発政策と本事業の位置づけ及び必要性

「ブ」国第二期貧困削減戦略ペーパーにおいては、「公共サービスへのアクセス改善と社会連帯の強化」が重点課題の一つに位置付けられている。水に起因する疾病予防の観点から、安全な水の供給は同課題の柱の一つとされ、「ブ」国政府は、貧困層を巻き込みつつ、持続的なサービス提供の実現を図るとしている。

(3) 水セクターに対する我が国及び JICA の援助方針と実績

我が国は対「ブ」国援助重点分野「基礎生活環境の改善」の下、基礎インフラ整備を通じた社会経済活動の活性化を目的として「経済基盤整備プログラム」を実施している。これまで水セクターへの支援実績は無いものの、都市部における給水施設整備が経済活性化につながるという観点から、本案件を同プログラムに位置付けている。なお本事業は TICAD IV において取り組みが表明された「水関連インフラ」、「水と衛生」に貢献するものである。

(4) 他の援助機関の対応

世界銀行は Multisectoral Water and Electricity Infrastructure Project (2008年~2013年、5千万ドル) を通じ、水・電力公社 (Régie de production et de distribution d'eau et d'électricité: REGIDESO) の能力強化、浄水場整備、首都圏北部・東部の給水網整備を行っている。またアフリカ開発銀行は、本計画の F/S を含む事業計画の作成を支援している。

3. 事業概要

(1) 事業の目的

首都ブジュンブラ市南部郊外のカニョーシャ地区及びルジバ地区において、給水関連施設の改修と新設により当該地域の給水人口の拡大を図り、もって経済社会活動の活性化に貢献するもの。なお本計画は「経済基盤整備プログラム」に位置付けられる。

(2) プロジェクトサイト/対象地域名

ブジュンブラ市カニョーシャ地区及びルジバ地区 (人口約4.1万人 (2010年))

(3) 事業概要

- 1) 土木工事 (①貯水タンク建設、②ポンプ場建設、③送水管敷設、④配水管敷設)
- 2) コンサルティングサービス (給水事業運営にかかる技術指導)

(4) 事業実施体制

事業実施機関：Régie de production et de distribution d'eau et d'électricité (REGIDESO)

(5) 環境社会配慮・貧困削減・社会開発

- 1) 環境社会配慮

① カテゴリ分類： B

② カテゴリ分類の根拠： 本事業は、「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン」（2010年4月公布）に掲げる影響を及ぼしやすいセクター、特性及び影響を受けやすい地域に該当せず、環境への好ましくない影響が重大でないと判断されるため。

2) 貧困削減促進等： 貧困削減効果として、給水サービスへのアクセス向上を通じた水運搬労働の負担軽減、水因性疾患の低減等が期待される。

(6) 他スキーム、他ドナー等との連携： 本給水施設を含む首都給水施設整備計画に関する F/S をアフリカ開発銀行が実施済。協力準備調査の実施に際しては、当該 F/S の成果を活用することで効率的な調査が可能。また世界銀行が REGIDESO の能力強化及び本計画と連携する給水システムの浄水場整備を実施中であり、これらとの連携により本計画の更なる効果発現が期待される。

(7) その他特記事項： 特になし。

4. 過去の類似案件の評価結果と本事業への教訓

(1) 類似案件の評価結果

無償資金協力による給水事業においては、施設整備を行うだけでなく、実施機関の能力向上を図ることが効果的とされている。また、地方給水事業の持続性を担保するためには、消耗部品等の定期交換や修理の手配が現地の組織によって適正に行われる必要性が指摘されている。本事業は、都市給水事業であるが、過去の類似案件においては、都市給水においても、地方給水同様、住民組織による自主的な共同管理を検討することが提案されている。

(2) 本事業への教訓

世界銀行が REGIDESO の能力強化に着手しているため、緊密な連携を心がけるとともに、本計画においてもソフトコンポーネントを活用した更なる能力強化を検討する。特に維持管理の観点から、実施機関の能力向上、地域住民の組織化といった選択肢を含め、世銀の支援との役割分担を明らかにしつつ、効果的なソフト支援を検討する。また、供与する給水施設のスペックに関しては、類似案件からの教訓を活かして維持管理のしやすいものを選定する。

以上

〔別添資料〕 地図

対象サイト地図(ブジュンブラ市周辺)

